

2015年度 第5回 常任幹事会議事録

●日時
2015年3月28日(土)
15:00~17:00

●場所
阿佐ヶ谷美術専門学校 422教室

●出席者
秋元圭一〔会長〕
甲斐光省〔副会長〕
土橋洋一〔常任〕
西田一成〔常任〕
桜井裕美〔常任〕
濱村圭一〔常任〕
白石龍子〔常任〕
小山弘〔常任〕
小山優子〔会員〕

●委任欠席者(カッコ内→代理人)
竹島 颯(秋元)
三好耕之(秋元)
日野 高(秋元)
大村政幸(秋元)
松岡和彦
勝山昌幸
永吉昭浩
大野美菜子
富澤和治
山田直毅
藤原成理(秋元)
上村晴美

常任出席者 8名
委任欠席者 12名
(常任幹事20/25名 定足数成立)

●議事進行:秋元圭一

●議事録
書記:長根小夏

校正・制作・文責:
秋元圭一・大村政幸

- 議題
- 1 卒業制作展・同窓会賞・卒業式後のパーティの報告
 - 2 2014年度決算と活動報告および2015年度予算案と活動計画(概略)について
 - 3 その他・意見交換

■はじめに

◎出欠確認と会長挨拶の後、前回会議の議事録は承認を受けたので、後日asabi-netへアップする予定。

■議題1 卒業制作展・同窓会賞・卒業式後のパーティの報告

◎同窓生在校生支援委員会の山田氏に代わり、秋元会長より書類配布と報告があった。

【支出】200,000円の予算に対し194,852円

【卒業制作展・同窓会賞】

全体来場者:491名/同窓生来場者:103名/投票数:68名。
投票用紙にはVD科・CD科は各4名、FM科・IC科・FA科・AS科は各2名までを記入してもらった。

<授賞数>

VD科2名・CD科2名・FM科・IC科・FA科・AS科各1名(合計8名)。
当初、7名受賞としていたが、キャラクターデザイン(CD)科の増設(1賞増)、リビングプロダクト(LD)科は卒業生がいないため出展なし(1賞減)。出展数がVD科31名、CD科23名に対し、FM/IC/FA科が各5名前後であることを考慮し、秋元会長、日野氏、松岡氏と相談のうえ、今年度はCD科も2賞授賞とすることにした。

<受賞者[敬称略](タイトル)>

VD・高橋菜奈(菓子文様)/VD・木全麻友(MY FIRST LAST)/CD・石井光(日常)
CD・大粒来大樹(日本人の魅力)/FM・佐藤ちひろ(Her one day)/IC・郡川あずさ(complex flower)
FA・篠田衣希(アンドロギュノス)/AS・杜韓(「かに将軍」の米のブランディングデザイン)

<投票用紙>

全課通し番号ではなく番号と名前を並記する方式にした。名簿の更新用に氏名・連絡先の記入(任意)欄を設け、約20名の書き込みがあった。

<投票箱>

受付とカフェの2ヶ所に設置。来年度も学校で開催する場合は設置場所を再検討したい。

<その他>

※学校からの賞と重なった場合は学校の賞を優先し、次点の方を同窓会賞としている。

※記入方法や投票方法などで改善できる部分がないか検討したい。

【2014年度 卒業・修了式】

副会長の日野氏と事務局長の大村氏が出席。来賓挨拶では日野氏が祝辞を述べた。式の中で同窓会賞の授与式が行われ、受賞者8名にアクリルフレーム入りの賞状(盾)と賞金1万円を授与した。

【式後パーティ】

助成として100,000円の支出。日野氏と大村氏が出席。アサビ校内で松岡先生の司会進行で行われ、同窓会活動の説明や2014年度の幹事8名の紹介が盛り込まれた。

※2014年度幹事8名の選出に際し、常勤の松岡先生に全面的にご協力いただいた。各科長に働きかけていただきスムーズに決定することができた。
※卒展の会場案内図、同窓会賞の賞状製作、卒業パーティーの準備など、加藤先生、小林チエ先生、助手の竹澤さん、事務の関川さん、学校関係者の皆様にご協力をいただいた。

◎卒展に関する意見交換

「白壁で綺麗な印象だった」「学校で使っている機材なども置いてあり、作品との区別がつかない部分もあった」「ひとつのクラスで展示する場所がわかりにくかったが、同窓会賞を意識して見ていたからかもしれない」「作品と対峙する時の距離感が必要だったのでは。前回までのように他の会場を借りることは、空間的にはメリットかと思う」「部屋に番号を振って、見る順番の指示があるとわかり易かったと思う」「階段が多くて年配者にはきつい。作品を見せたいのなら学校でやらない方が良いのでは」「投票用紙の改善をした方が良いと思った」「学生が時間をかけて準備でき、facebookなどで過程を見せられたのは良かったと思う」「出展者と会話ができるのはとても良い。出展者である学生からもっと話しかけてくれる積極性があると良い」「先生たちの中で、学校での『日常』を強くみせるか『卒展会場』として学校を見せるかで意見が割れていた」「最初は、学校での学生たちの日常を知ってほしい、ということだったらしい」「企業と同様に、舞台裏などはシークレットな部分も必要かと思う」「妙法寺プロジェクトは、地域と学校という意味では学校でやるからならでの展示だったと思う」
秋元会長は「全体来場者数等の報告が今後もあると良い。学科によって人数に偏りがあるので、同窓会賞の受賞者数、幹事の人数は常任幹事会で検討した方が良い」と締めた。

■議題2 2014年度決算と活動報告および2015年度予算案と活動計画(概略)について

2014年度決算と活動報告(収支報告はまだのため、支出の数字は概算として報告)

各委員会の活動報告資料が配布され、それに添って説明があった。

- ◎事務局/7回の会議開催。アサビブリッジセミナーへ記録係として参加。卒業・修了式、式後パーティ参加。
- ◎会計/事務局関連の支出作業と管理、決算予算案のまとめ、監査用資料の作成と監査依頼、幹事への報告用資料まとめ。支出はまだ、まとまっていない。
- ◎選挙管理/2014年度は選挙がなかったので支出0円。
- ◎会則検討/報告なし。
- ◎名簿管理/同窓会名簿の追加・更新作業や同窓会ニュース、卒業展などの発送名簿の作成と、「さんよん会2」などへの名簿作業。新名簿作業(ステップ2)では新たな入出力画面への切り替えが終わり、「同窓会ニュース」や「さんよん会2」でテストを行った結果問題はなかった。支出は、名簿管理年間作業費・管理費・新名簿の作業費一式として30,000円。
- ◎会費徴収準備/報告なし
- ◎WEB/運営・企画費とサーバーレンタル代金を合わせ、支出は33,402円。
- ◎同窓生在校生支援/活動報告は議題1の通りで、支出は194,852円。
- ◎広報/会務報告を中心とした同窓会ニュースを作成し、10月頭に発送。発送代行費249,313円、印刷費49,680円、製作費20,000円だが、振込等の計算はまだまとまっていない。
- ◎コラボ企画/『まんが計画2』開催、収支報告の全体はまとまってない。『さんよん会2』開催、収支概算135,730円。
- ◎アサビブリッジプロジェクト/第13回アサビブリッジセミナー開催。支出63,824円。
- ◎インターンシッププロジェクト/報告なし。

秋元会長は「3月31日付けでまとめ、5月の常任幹事会にて承認をいただき、監査に回す予定です」と述べた。

2015年度予算案と活動計画(概略)について

秋元会長より予算案の資料が配布され、2014年度と2015年度を対比させた形で説明があった。

- ◎事務局/450,000円。7回の会議開催(幹事会1回・常任幹事会6回)、卒業・修了式及び式後のパーティへの参加。
- ◎選挙管理/55,000円。2016年3月に常任幹事改選選挙を予定。
- ◎会計/80,000円。通年の管理作業や監査の資料作成、実施など。
- ◎コラボ企画/50,000円。『さんよん会Ⅲ』の開催など。
- ◎会則検討・会費徴収準備と併せ/5,000円。[会則検討]…問題点、不備が確認された場合、速やかに検討。
[会費徴収準備]…現状をふまえ今後のあり方を検討。
- ◎総会パーティ準備/20,000円。2016年開催を含め会場・内容について検討。
- ◎名簿管理/35,000円。会員名簿の更新や新フォーマットの作成、さんよん会Ⅲなどに向けた名簿作成、管理者増員やセキュリティアップの検討等。
- ◎WEB/80,000円。Web上での会員や学校関連の情報等を報告、サイトリニューアル等。
- ◎同窓生在校生支援/200,000円。卒業での同窓会賞の決定、表彰。卒業式後のパーティへの助成・参加など。
- ◎アサビブリッジプロジェクト/90,000円。卒業等、学校行事との連携も考え、1回の実施を予定。
- ◎広報/365,000円。9月下旬を目処に、同窓会ニュースの作成・発行。
- ◎まんが計画3/135,000円。前年同様に展示会の開催と冊子刊行。
- ◎インターンシッププロジェクト/5,000円。在校生と企業と学校との係わりを検討。

★上記をまとめ2015年度予算案合計：1,580,000円を提示した。

※秋元会長は「2015年度総予算案1,580,000円が2014年度予算の1,430,000円から増えている理由として、まんが計画を独立させたこと、学校の70周年用に事務局予備費アップや、その他微調整のため。今回の報告と皆さんの意見をもとに、次回会議で第2回の予算案を提出し、承認いただきたいと考えています」と述べた。

■議題3 その他・意見交換

- 秋元会長は、松岡氏より『思っていたよりも今年の卒業は人が来なかった印象があるので、もっと多くの方が作品を見に来てくれるように同窓会に協力してほしい』との旨の提案があった事を報告した。
- アサビブリッジプロジェクトについて浜村氏より資料の配布と説明があった。
フェスタ会場でブリッジプロジェクトをやっても学生は忙しくて見に来られない。今回の卒業でやっていたレセプションパーティーを参考に、卒業やさんよん会と一緒にやってみることも検討したい。
卒業期間中の2月22日に、卒業して現役でキャラクターデザインの仕事をしている方の講演会があった。出てくる質問も深くて良い講演会だった。それを踏まえ、人選は各学科の先生から、現役で活躍しているOBを推薦していただく、もしくは過去の同窓会賞受賞者の中からノミネートするなどはどうか。

秋元会長は「さんよん会、アサビブリッジ、卒業をセットにした場合、それぞれ準備の段取りが違うので、常任幹事会以外でも話し合う時間を設けた方が良いかもしれない」と意見した。
- コラボ企画(まんが計画)について、甲斐氏は「漫画計画も3冊目になると売上の伸び悩みも考えられます。その対策として、大野さんにリーダーをお願いし、自主制作でまんがを描いたり冊子にしている会員を募り、コミックマーケットへの出店を検討するなどの試案も考えられる」と述べた。同窓会はそのブース料金や交通費等を負担し、参加した会員にまんが計画の冊子を同時に販売してもらう。

次回の常任幹事会であらためて決算と予算案の承認を得て、監査後、幹事会へ承認を得る運びとした。
以上で議会は閉会した。

次回日程：2015年5月30日(土) 15:00~17:00 **第6回常任幹事会**